



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月13日

上場会社名 小倉クラッチ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6408 URL <http://www.oguraclutch.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小倉 康宏
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 河内 正美 (TEL) 0277-54-7101
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|-------|-------|-------|------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年3月期第3四半期 | 30,458 | 8.1 | 1,233 | 57.4 | 1,284 | 94.3 | 834 | 113.4 |
| 29年3月期第3四半期 | 28,173 | △3.4 | 783 | △23.5 | 660 | 21.5 | 390 | 88.8 |

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 1,252百万円(—%) 29年3月期第3四半期 △716百万円(—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年3月期第3四半期 | 55.72 | — |
| 29年3月期第3四半期 | 26.11 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 30年3月期第3四半期 | 42,248 | 17,418 | 40.4 | 1,140.17 |
| 29年3月期 | 41,197 | 16,316 | 38.8 | 1,067.65 |

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 17,069百万円 29年3月期 15,986百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年3月期 | — | 0.00 | — | 10.00 | 10.00 |
| 30年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 30年3月期(予想) | — | — | — | — | — |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成30年3月期(予想)期末配当金は、現時点では未定とさせていただきます。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|------|-------|------|-----------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 40,300 | 6.5 | 1,270 | 30.6 | 1,260 | 43.0 | 840 | 42.4 | 56.10 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、本日(平成30年2月13日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 30年3月期3Q | 15,533,232株 | 29年3月期 | 15,533,232株 |
| 30年3月期3Q | 562,157株 | 29年3月期 | 559,337株 |
| 30年3月期3Q | 14,973,091株 | 29年3月期3Q | 14,974,504株 |

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (セグメント情報等) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出の増加等を背景に企業収益の改善が進んだことから個人消費や設備投資に持ち直しの動きがみられ、景気の回復基調が続いております。

世界経済につきましては、米国の景気は雇用情勢の改善にともなう個人消費の増加等により堅調な成長が続き、欧州の景気も雇用・所得環境の改善により緩やかな回復基調が続いております。中国では政府による金融引締めや環境規制の強化等もあり、景気は若干減速の兆しをみせたものの工業生産は底堅く推移しております。その他新興国においても景気は総じて持ち直しの動きがみられております。

このような状況のもとで、当社グループはグローバル市場で積極的な販売活動を行ってまいりました。その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、30,458百万円と前年同期と比べ2,284百万円の増加(前年同期比8.1%増)となりました。営業利益は1,233百万円と前年同期と比べ449百万円の増加(前年同期比57.4%増)、経常利益は1,284百万円と前年同期と比べ623百万円の増加(前年同期比94.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は834百万円と前年同期と比べ443百万円の増加(前年同期比113.4%増)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 輸送機器用事業

輸送機器用事業においては、ブラジル子会社の事業縮小による減少要因はありましたが、中国子会社における受注の増加等により販売は増加となりました。

その結果、売上高は21,183百万円と前年同期と比べ562百万円の増加(前年同期比2.7%増)となり、セグメント利益は861百万円と前年同期と比べ194百万円の増加(前年同期比29.1%増)となりました。

② 一般産業用事業

一般産業用事業においては、OA業界向け等の販売は減少となりましたが、モーター、変・減速機、昇降・運搬、金属工作業界向け等の販売は増加となりました。

その結果、売上高は8,307百万円と前年同期と比べ1,560百万円の増加(前年同期比23.1%増)となり、セグメント利益は200百万円と前年同期と比べ242百万円の増加(前年同期は42百万円のセグメント損失)となりました。

③ その他

その他では、売上高が967百万円と前年同期と比べ161百万円の増加(前年同期比20.0%増)となりました。セグメント利益は88百万円と前年同期と比べ66百万円の増加(前年同期比298.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、流動資産は主に、受取手形及び売掛金の増加等により28,251百万円(前期末比443百万円増)となりました。固定資産は主に、投資その他の資産の増加等により13,996百万円(前期末比607百万円増)となりました。その結果、資産合計は42,248百万円(前期末比1,051百万円増)となりました。

負債につきましては、流動負債は主に、支払手形及び買掛金の増加等により19,310百万円(前期末比281百万円増)となり、固定負債は主に、長期借入金金の減少等により5,519百万円(前期末比332百万円減)となりました。その結果、負債合計は24,829百万円(前期末比50百万円減)となりました。

純資産につきましては、利益剰余金の増加等により17,418百万円(前期末比1,101百万円増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想につきましては、平成29年5月12日に公表いたしました業績予想数値を上回る見込みとなりましたので、業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日(平成30年2月13日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成29年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日) |
|-------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 7,782 | 7,134 |
| 受取手形及び売掛金 | 11,013 | 11,794 |
| 商品及び製品 | 3,026 | 2,812 |
| 仕掛品 | 3,040 | 3,470 |
| 原材料及び貯蔵品 | 2,070 | 2,288 |
| 繰延税金資産 | 284 | 169 |
| その他 | 787 | 785 |
| 貸倒引当金 | △197 | △203 |
| 流動資産合計 | 27,807 | 28,251 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 10,818 | 10,995 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 330 | 317 |
| 無形固定資産合計 | 330 | 317 |
| 投資その他の資産 | 2,240 | 2,682 |
| 固定資産合計 | 13,389 | 13,996 |
| 資産合計 | 41,197 | 42,248 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 8,389 | 8,908 |
| 短期借入金 | 8,579 | 8,558 |
| 未払法人税等 | 188 | 126 |
| 賞与引当金 | 305 | 91 |
| その他 | 1,565 | 1,625 |
| 流動負債合計 | 19,028 | 19,310 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 4,097 | 3,599 |
| 繰延税金負債 | 328 | 478 |
| 役員退職慰労引当金 | 663 | 692 |
| 関係会社整理損失引当金 | 87 | 81 |
| 退職給付に係る負債 | 86 | 96 |
| 資産除去債務 | 18 | 16 |
| その他 | 570 | 553 |
| 固定負債合計 | 5,851 | 5,519 |
| 負債合計 | 24,880 | 24,829 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成29年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,858 | 1,858 |
| 資本剰余金 | 1,844 | 1,844 |
| 利益剰余金 | 12,090 | 12,774 |
| 自己株式 | △348 | △350 |
| 株主資本合計 | 15,445 | 16,128 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 642 | 993 |
| 為替換算調整勘定 | △44 | △49 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △56 | △2 |
| その他の包括利益累計額合計 | 541 | 941 |
| 非支配株主持分 | 329 | 348 |
| 純資産合計 | 16,316 | 17,418 |
| 負債純資産合計 | 41,197 | 42,248 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 28,173 | 30,458 |
| 売上原価 | 23,573 | 25,324 |
| 売上総利益 | 4,599 | 5,133 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,816 | 3,899 |
| 営業利益 | 783 | 1,233 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 17 | 10 |
| 受取配当金 | 30 | 31 |
| 為替差益 | — | 78 |
| 不動産賃貸料 | 53 | 62 |
| その他 | 73 | 43 |
| 営業外収益合計 | 175 | 225 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 124 | 113 |
| 手形売却損 | 3 | 3 |
| 為替差損 | 115 | — |
| その他 | 54 | 56 |
| 営業外費用合計 | 298 | 174 |
| 経常利益 | 660 | 1,284 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 98 | — |
| 特別利益合計 | 98 | — |
| 特別損失 | | |
| 減損損失 | — | 7 |
| 特別損失合計 | — | 7 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 759 | 1,276 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 278 | 311 |
| 法人税等調整額 | 63 | 100 |
| 法人税等合計 | 341 | 412 |
| 四半期純利益 | 417 | 864 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 26 | 30 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 390 | 834 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 417 | 864 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 250 | 350 |
| 為替換算調整勘定 | △1,443 | △16 |
| 退職給付に係る調整額 | 58 | 53 |
| その他の包括利益合計 | △1,133 | 388 |
| 四半期包括利益 | △716 | 1,252 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △684 | 1,233 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | △31 | 19 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) | 合計 |
|-----------------------|---------|---------|--------|------------|--------|
| | 輸送機器用事業 | 一般産業用事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 20,620 | 6,746 | 27,367 | 805 | 28,173 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 49 | 4 | 54 | — | 54 |
| 計 | 20,670 | 6,751 | 27,422 | 805 | 28,228 |
| セグメント利益又は損失(△) | 666 | △42 | 624 | 22 | 646 |

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、防災関連業界向け等の輸送機器用事業および一般産業用事業以外の事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|-----|
| 報告セグメント計 | 624 |
| 「その他」の区分の利益 | 22 |
| 内部取引消去 | △39 |
| 棚卸資産の調整 | 172 |
| 減価償却費の調整 | 4 |
| 全社費用(注) | 0 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 783 |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) | 合計 |
|-----------------------|---------|---------|--------|------------|--------|
| | 輸送機器用事業 | 一般産業用事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 21,183 | 8,307 | 29,490 | 967 | 30,458 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 56 | 3 | 60 | — | 60 |
| 計 | 21,239 | 8,311 | 29,551 | 967 | 30,518 |
| セグメント利益 | 861 | 200 | 1,061 | 88 | 1,150 |

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、防災関連業界向け等の輸送機器用事業および一般産業用事業以外の事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|-------|
| 報告セグメント計 | 1,061 |
| 「その他」の区分の利益 | 88 |
| 内部取引消去 | △12 |
| 棚卸資産の調整 | 93 |
| 減価償却費の調整 | 4 |
| 全社費用(注) | △2 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 1,233 |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産の減損損失につきましては、重要性が乏しいため記載を省略しております。